このみちは…

酒寄北バス停（旧酒寄駅）と筑波山頂を起終点とするこのコースは、筑波山を利用し易くするために他のコースと連絡し、動植物の生態観察や自然の風景を満喫できる、延長約10kmの一般向けの歩道です。

筑波山

男体山（870m）と女体山（876m）の双峰からなる筑波山は、春の新緑、秋の紅葉、冬の霧氷と自然の作る美しさはすばらしく、関東の名山です。男体山には植物を学習できる自然研究路があり、女体山頂からは関東平野の雄大なパノラマを満喫できます。また、山頂付近の植物は、温帯性のブナ、ミズナラ等の自然林で、林内にはウリハダカエデ、トウゴクミツバツツジ等の珍らしい植物が生育しています。特に筑波山で発見されその名の付いたツクバスゲ、ツクバキンモンソウなども20種近くあり、植物の宝庫です。

筑波山自然研究路

男体山を一周する約1500mの道です。随所に解説板が立っており、筑波山の自然を観察するのに絶好です。途中にある展望台からは関東平野全域が眺められます。

筑波山のみかん

「橘（たちばな）の下吹く風の香ぐはしき、筑波の山を恋ひずあらめかも」と、万葉集の歌人占部広方（うらべひろかた）に歌われているように、筑波山麓は昔からみかんが盛んに栽培されていました。みかんは温暖な地方で栽培もされていますが、筑波山中腹は気温の逆転現象によって厳冬期でも暖かく、みかんの栽培に適しています。

薬王院

椎尾山薬王院（しいおさんやくおいん）は、延暦（えんりゃく）元年（782）に最仙上人によって開基された寺で、一般には椎尾薬師と呼ばれています。江戸時代の宝永元年（1704）に再建された三重の塔は、県指定の文化財です。

交通機関

関東鉄道バス筑波駅 ▶
- 関東鉄道バス 5分 酒寄北バス停 — 関東鉄道㈱ つくば北営業所 ☎0298-66-0510
- 関東鉄道バス 10分 筑波神社前バス停 徒歩 5分 宮脇駅 ケーブルカー 8分 山頂駅
- 関東鉄道バス 30分※ つつじヶ丘 ロープウェー 7分 女体山頂 徒歩 10分 山頂駅

※4月～11月の日曜・祝日・休校日の14：35のみ

観光みかん園

●酒寄観光みかん園
　場　　所：真壁町酒寄（酒寄北バス停から徒歩15分）
　開園時期：10月中旬～12月下旬
　問い合せ先：真壁町商工課　☎0296-55-1111

公的宿泊施設

●国民宿舎つくばね　八郷町小幡2132-50　☎0299-42-3121
●筑波ふれあいの里　つくば市臼井2090-20　☎0298-66-1519

キャンプ場

●真壁町営筑波高原キャンプ場真壁町羽鳥1557
　申し込み先：真壁町商工課　☎0296-55-1111

表紙写真協力　太岐口　泰彦

みどころ

筑波山のみかん

自然研究路

カタクリ

楽しいハイキングのために

- 野の花や木は、自然の中でこそ美しいのです。自然のままで残しましょう。
- 歩きながらの「タバコ」はやめましょう。火の元には十分注意しましょう。
- あとから来る人のために、自分のゴミは自分で持ち帰りましょう。
- 案内板や標識はみんなの道しるべです。大切にしましょう。
- 交通の不便なところがありますから、あらかじめよく調べておきましょう。

お問い合わせは

茨城県生活環境部環境政策課
〒310　水戸市三の丸1－5－38　☎029-221-8111㈹

真壁町役場商工課
〒300-44　真壁郡真壁町飯塚911　☎0296-55-1111

つくば市役所環境課
〒300-42　つくば市水守2339 筑南クリーンセンター内　☎0298-50-7088

首都圏自然歩道

関東ふれあいの道

茨城県 10　筑波山頂めぐりのみち

酒寄北バス停～山頂駅

女体山頂

関東ふれあいの道は、
首都圏に残された美しい自然や歴史的文化遺産などを"みち"で結び、
首都圏を一周する長距離自然歩道です。
茨城県内のルートは、御前山村から御前山、笠間県立自然公園、
水郷筑波国定公園や筑波研究学園都市を経て東町へ至る延長約255kmで、
18のコースにより構成されています。
家族や友人と一緒に歩きましょう。

茨城県